

「がん」に関する情報はこちらから

聞きたい 相談支援センター

全国のがん診療連携拠点病院にある相談窓口でがんに関する治療や療養生活全般、地域の医療機関などについて、対面や電話で相談することができます。どなたでもご利用できます。

※病院、または、相談支援センターをお探しの場合は、こちらから
<http://hospdb.ganjoho.jp/kyoten/>

※電話でもご案内いたします。
「患者必携サポートセンター」電話：0570-02-3410(ナビダイヤル)
平日(土日・祝日を除く)10時～15時
※通話料は発信者のご負担です。また、一部のIP電話、PHSからはご利用いただけません。

知りたい がん情報サービス <http://ganjoho.jp/>

「がん情報サービス ganjoho.jp」は、国立がん研究センターがん対策情報センターのウェブサイトです。がんについて、がんとの向き合い方、診断・治療方法、緩和ケア、病院検索など、さまざまな情報を調べることができる「がん情報の入り口」です。

がん情報 検索



読みたい

患者必携 がんになったら手にとるガイド (A5判サイズ、464ページ)

ご自身、あるいは身近な人が「がん」と診断されたときに、手にとって読むガイドブックです。役立つ情報が体験談とともにわかりやすくまとめられています。



「がん情報サービス ganjoho.jp」にて、無料でダウンロード・印刷することができます。また、全国の書店にて購入することもできます。
ISBN:978-4-7809-1036-0

相談

●どうしたらいいの？

「精密検査を受けてくださいと言われた…」

「家族ががんかもしれない…」

「突然がんと言われた…」

「治るのだろうか、不安で何も考えられない…」

「悪いことばかり考えてしまっ…」

情報

●信頼できる情報はどこにあるの？

「医師の説明が、難しくよくわからない…」

「治療は、どのように決めたらいいか…」

「今の標準的な治療はどんなものだろう…」

「インターネットには情報が多すぎて…」

治療と生活

●これからどうなるの？

「治療はどれくらい続くのか、どんなふうにつらいのか…」

「仕事は辞めないといけないのか…」

「治療費はいくらかかるのだろうか…」

「家族や友人、職場の人に、どう説明してどう接すればいいんだろう…」

「がんかもしれない」と言われた方へ

不安な気持ちでいっぱいだと思います。でも何よりも、いま大切なのは、正しい診断のため、医師の指示のもとに必要な検査を受けることです。

そして、「がん」と言われた方へ

不安やショック、落ち込んで何も考えられないことは、誰にでも起こることです。

一人で悩まず、まずは相談してみましょう。あなたを支えてくれる人がいます。

正確な情報はあなたの「力」になります

「がんについての信頼できる情報」は、「がん情報サービス ganjoho.jp」ウェブサイトにあります。あなたが望む治療を受けられるよう、信頼できる確かな情報を落ち着いてしっかり集めましょう。そして、担当医ともしっかり話し合しましょう。



仕事を続けながら…少し休んで社会復帰して… 自分らしい生活を続けている人は たくさんいます

がんと診断された時から、体の痛みだけでなく、心のつらさについても、緩和ケア、相談支援センター、患者会など、あなたや家族を支えてくれる仕組みが、少しずつ広がっています。いつでも遠慮せず、まわりの人の助けをかりましょう。